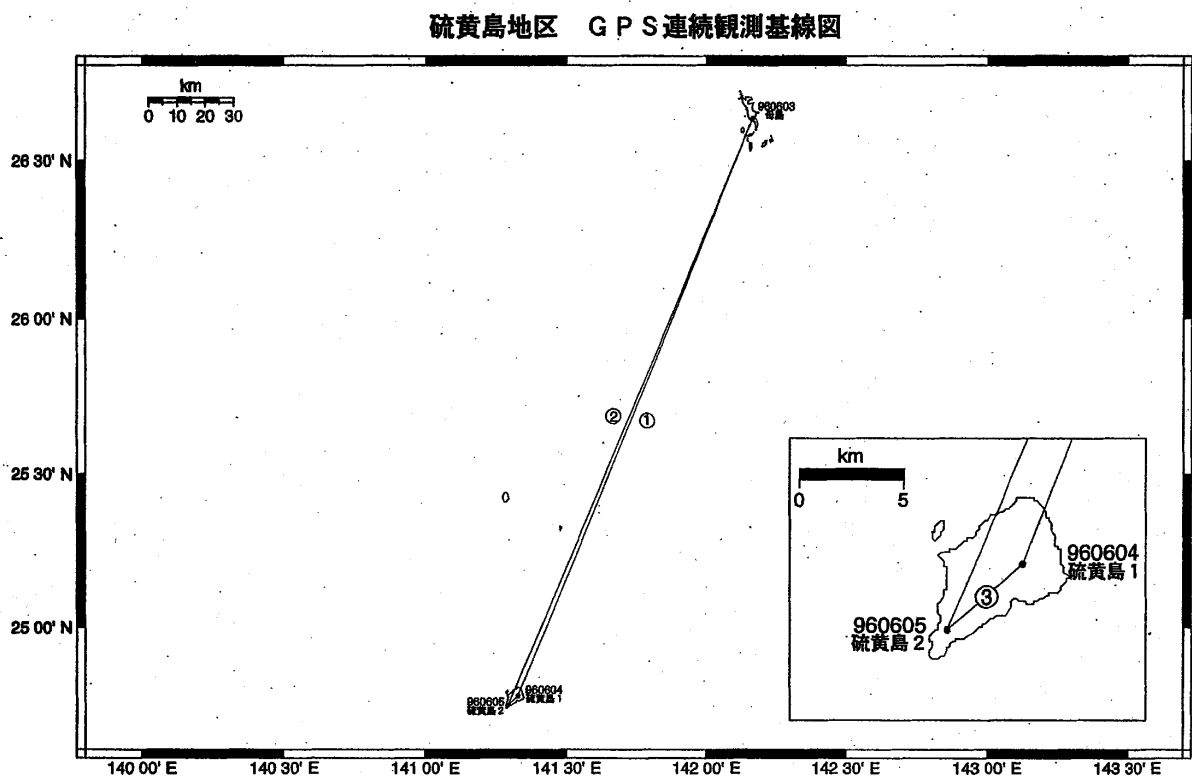


#### 4-4 小笠原諸島の地殻変動 Crustal movement in Ogasawara islands

国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1～7図は硫黄島の地殻変動である。硫黄島では、従来から活発な地殻活動が進行しており、北側の硫黄島1の隆起の傾向が顕著であった。また、島の南北の拡張の速度も従来に比べて大きくなっている。GPSの繰り返し観測の結果では、島の北東側が収縮、南西側が膨張の傾向が続いている。



#### 硫黄島の各観測局情報

点番号	点名	受信機交換	アンテナ交換
960603	母島	2003/2/26	2003/2/26

※2003/3/5に基準局92110(つくば1)のアンテナおよびレドームの交換を実施し、解析値に補正をしています。

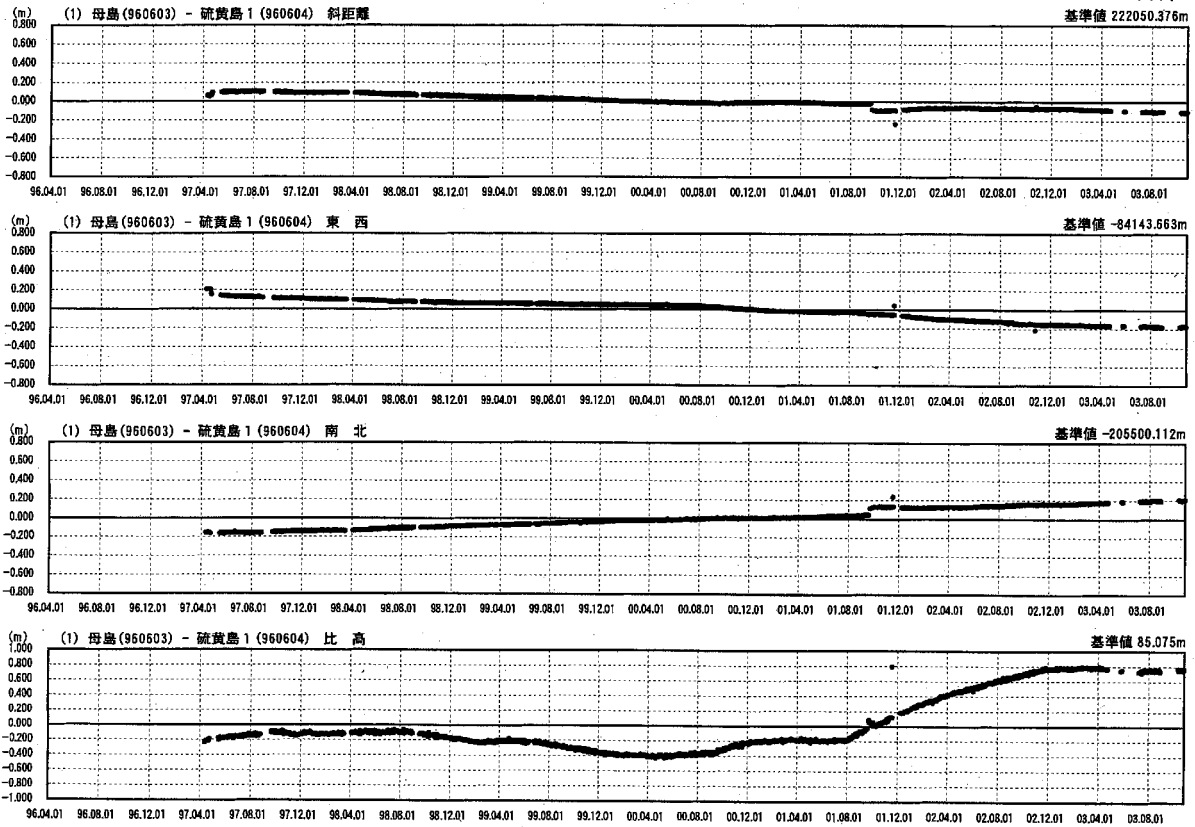
第1図 硫黄島 GPS 連続観測結果 (基線図)

Fig.1 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island (baseline map).

自期間1996年04月01日  
至期間2003年10月25日

成分変化グラフ

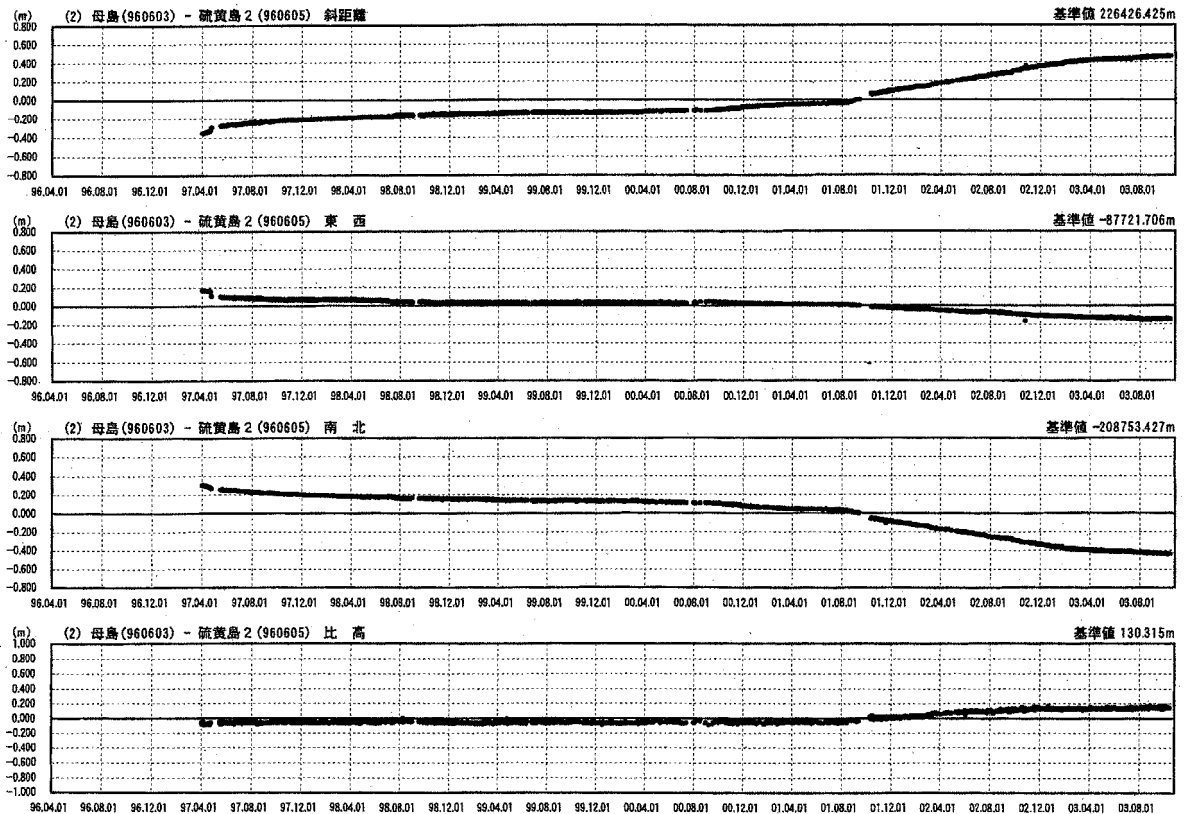
精密層



自期間1996年04月01日  
至期間2003年10月25日

成分変化グラフ

精密層



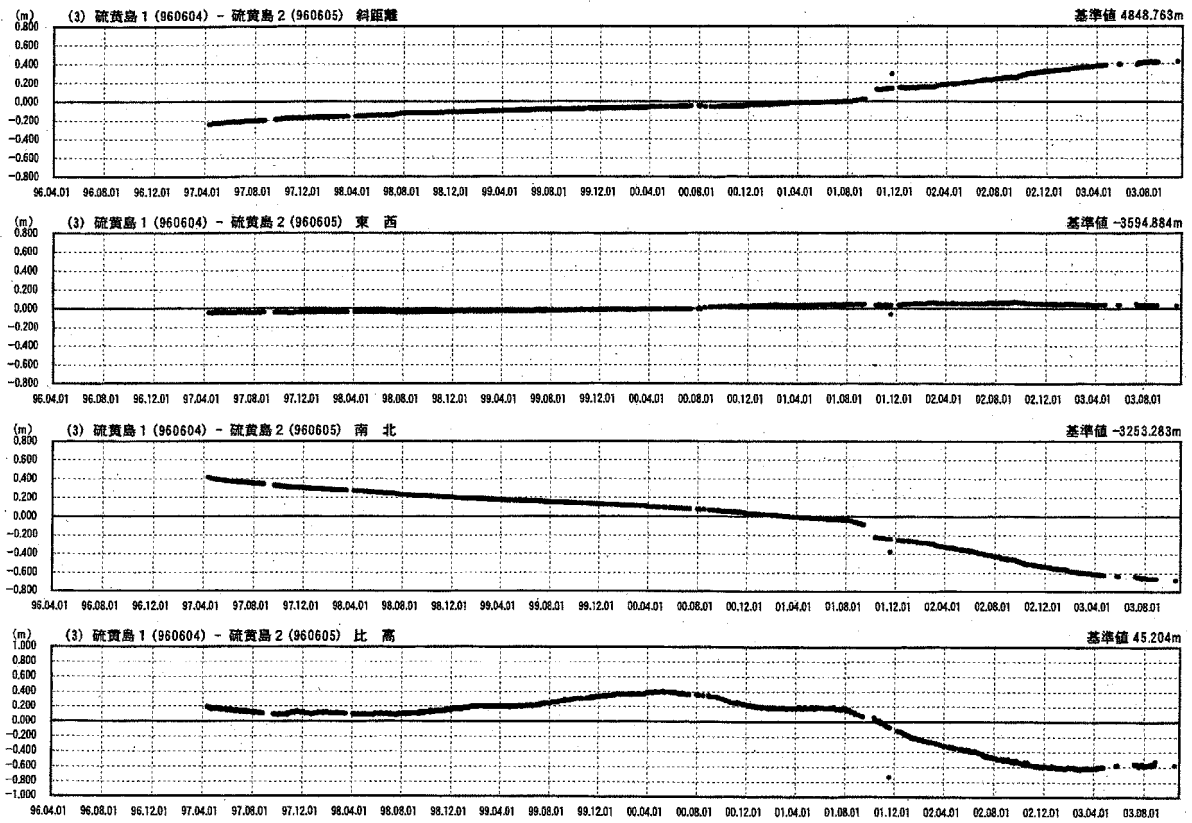
第2図 硫黄島 GPS 連続観測結果

Fig.2 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island

自期間1996年04月01日  
至期間2003年10月25日

### 成分変化グラフ

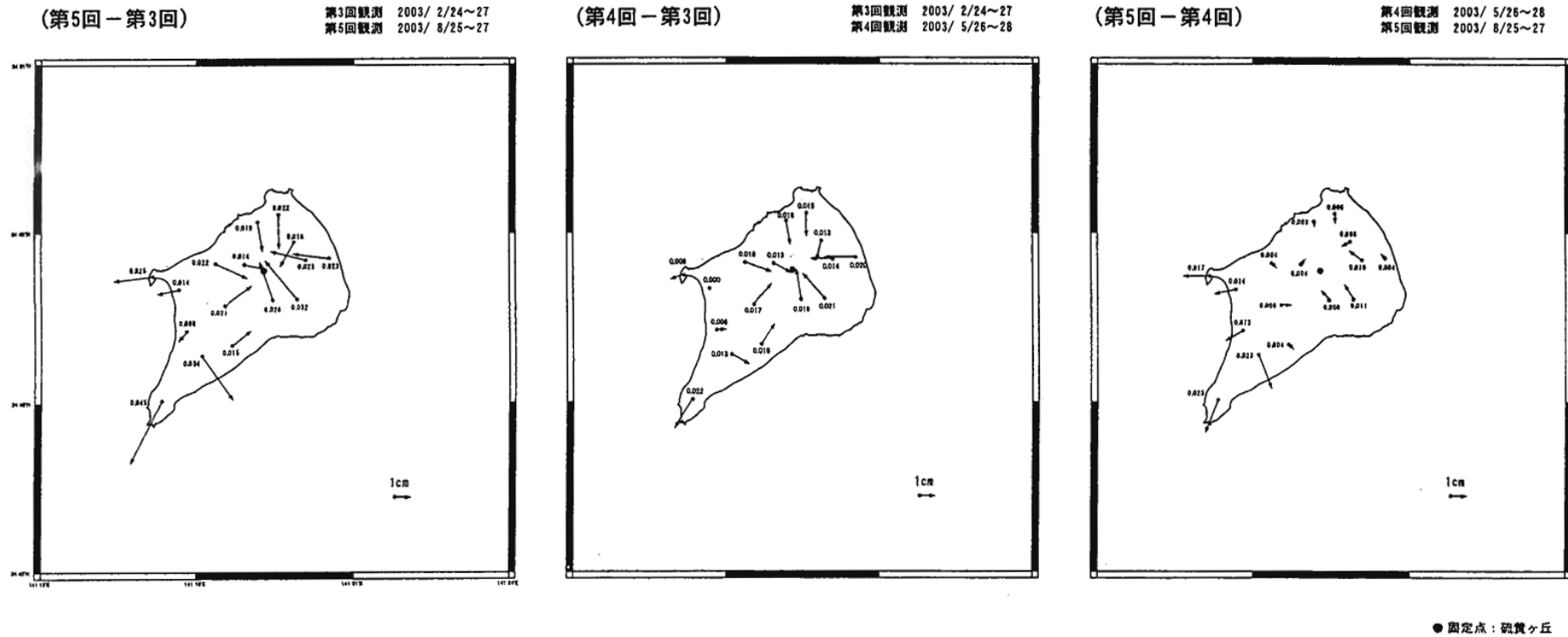
精密暦



第3図 硫黄島 GPS 連続観測結果

Fig.3 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island.

# 硫黄島火山性地殻変動観測 水平変動ベクトル図

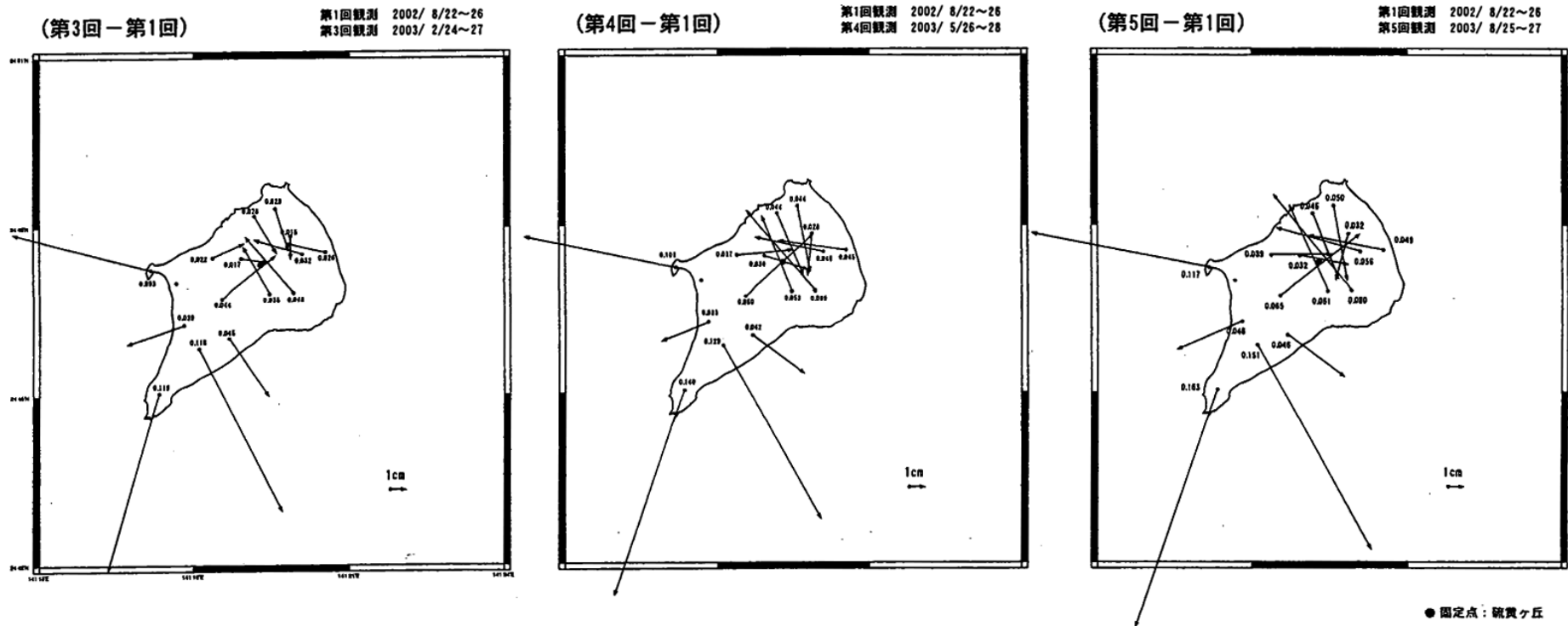


電子基準点成果は日々の座標値(観測開始日の前5日、後5日、計11日間の平均値)を使用

第4図 硫黄島の地殻水平変動

Fig.4 Horizontal crustal movement in Iwo-jima island

# 硫黄島火山性地殻変動観測 水平変動ベクトル図

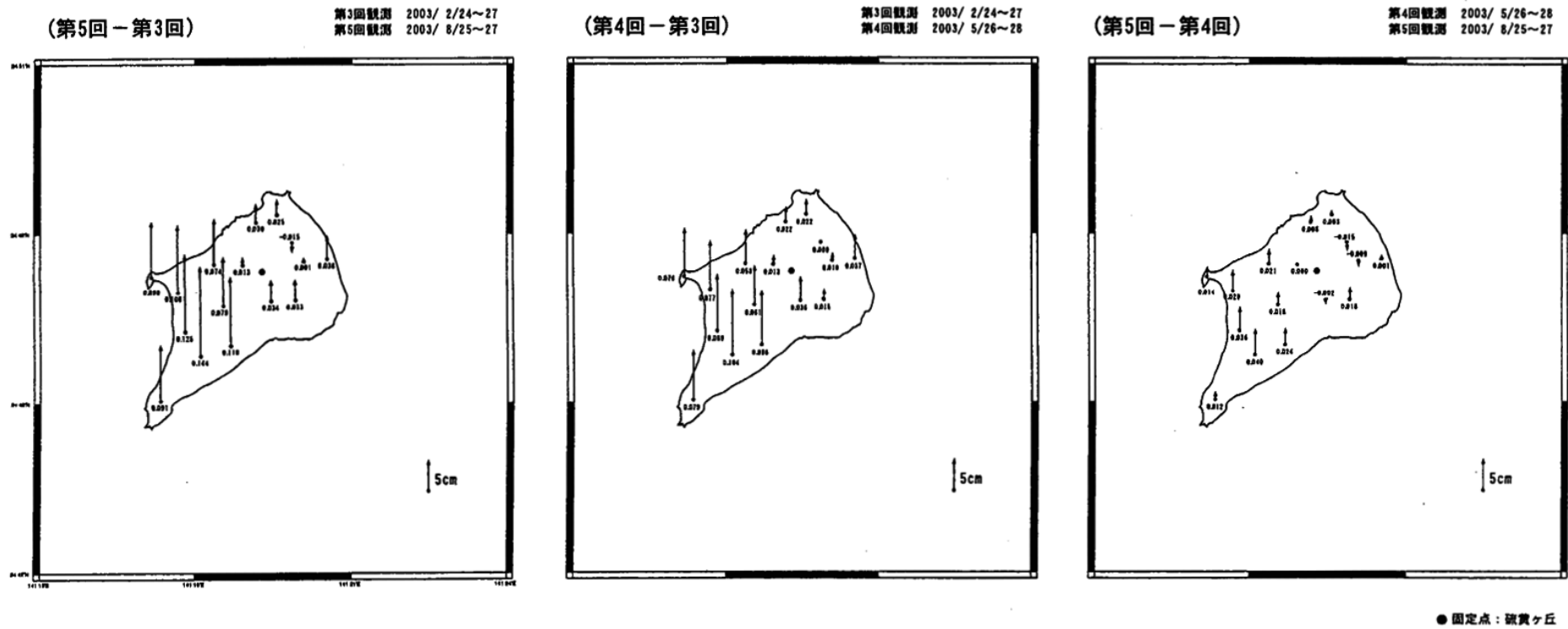


電子基準点成果は日々の座標値(観測開始日の前5日、後5日、計11日間の平均値)を使用

第5図 硫黄島の地殻水平変動

Fig.5 Horizontal crustal movement in Iwo-jima island

# 硫黄島火山性地殻変動観測 楕円体高変動ベクトル図

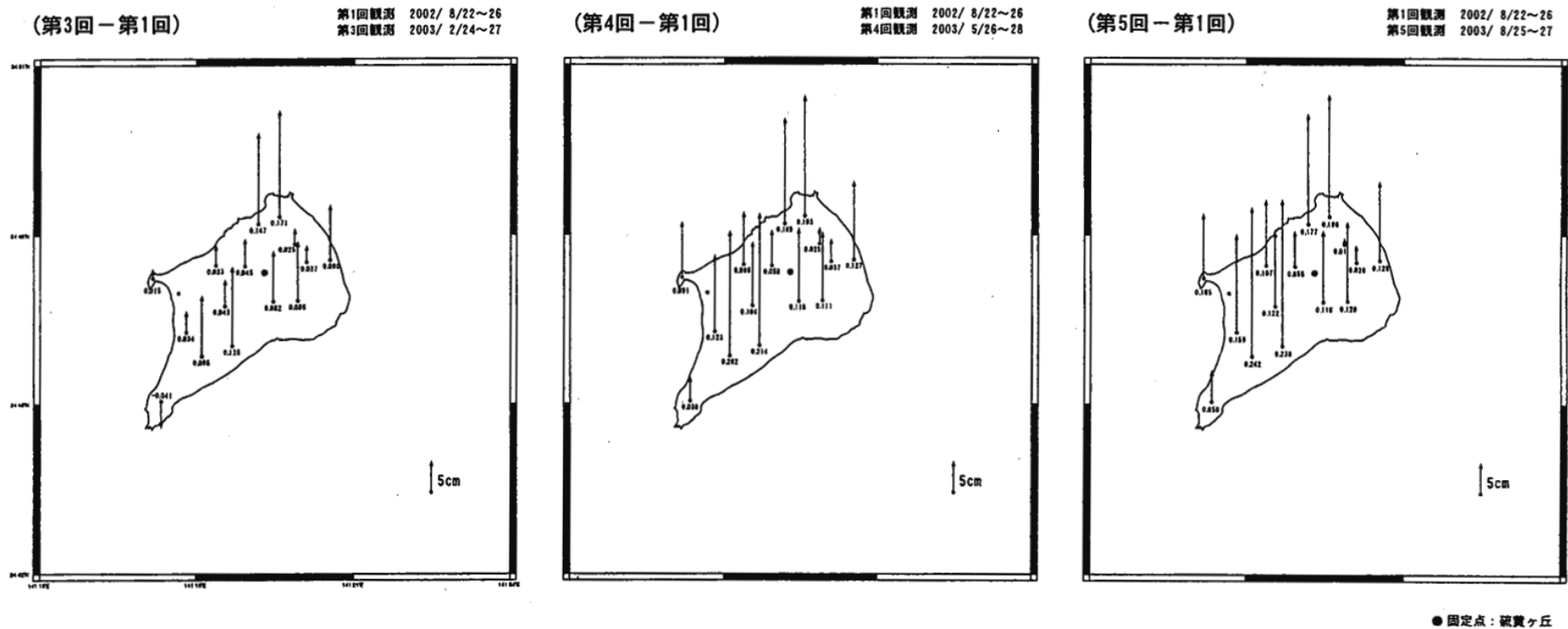


電子基準点成果は日々の座標値(観測開始日の前5日、後5日、計11日間の平均値)を使用

第6図 硫黄島の地殻上下変動

Fig.6 Vertical crustal movement in Iwo-jima island

# 硫黄島火山性地殻変動観測 楕円体高変動ベクトル図



● 固定点：硫黄ヶ丘

電子基準点成果は日々の座標値(観測開始日の前5日、後5日、計11日間の平均値)を使用

第7図 硫黄島の地殻上下変動

Fig.7 Vertical crustal movement in Iwo-jima island